



『あいつとぼく』

辻村 ノリアキ/作 羽尻 利門/絵 (PHP研究所)



ぼくはあいつが好きじゃない。いっつもいばってるし、乱暴だし、自分勝手だし。そんなあいつと運動会で二人三脚をすることになって…。タイプの違うふたりの少年の心のふれあいを描いたさわやかな絵本。

『生きものビックリ食事のじかん』

ジェンキンズ/作 ペイジ/作 佐藤 見果夢/訳 (評論社)



どうやって、魚を捕まえる？卵を守る？葉っぱを使う？穴を掘る？地球上の様々な生きものたちが、生き抜くためにあみだした驚きの方法を、繊細な切り絵で描いた絵本。

『オオサンショウウオみつけたよ』

にしかわ かんと/ぶん あおき あさみ/え (福音館書店)



秋に<sup>ふか</sup>孵化したあかちゃんオオサンショウウオは、春には巣穴から川に出る。長い間謎とされていた世界最大の両生類・オオサンショウウオのおよそ20年にわたるライフサイクルと日々の暮らしを描く。

『まんてんべんとう』

くすのきしげのり/作 伊藤 秀男/絵 (フレーベル館)



あしたは遠足。お母さんが作ってくれるお弁当はいつも自慢で、楽しみにするなおくんですが、お母さんが熱を出してしまいます。お母さんに無理をさせたくない一心で、なおくんが取った行動とは…。

『こんな家にすんでたら』

ジャイルズ・ラロッシュ/作 千葉 茂樹/訳 (偕成社)



動物といっしょに暮らせる大きな家、海面すれすれの人工の島の上にたっている家、何十もの家族が住むまるい家…。精緻で美しいペーパークラフトで、世界各地の特色のある家々を紹介する。

『もしも宇宙でくらしたら』

山本 省三/作 村川 恭介/監修 (WAVE出版)



無重力のしくみ、歩き方、食べ物、料理、着替え、トイレ、スポーツ…。宇宙ステーションで暮らす小学生ひかるが、楽しい毎日を紹介します。見返りに、宇宙ステーションや宇宙で使う道具のイラストを掲載。

『オバケ屋敷にお引っ越し』

富安 陽子/作 たしろ ちさと/絵 (ひさかたチャイルド)



オバケさんは、名前が尾羽健一郎という料理研究家。ひょうんなことから、山の中の古いスギナ屋敷に引っ越しをしました。でも、オバケさんは屋敷に本物のオバケがいるということを知らなくて…。シフォンケーキのレシピも掲載。

『コロッケくんのぼうけん』

二宮 由紀子/作 あべ 弘士/絵 (偕成社)



「海の男」にふさわしいカニクリームコロッケとして生きようと決心をしたコロッケくん。パイナップルの缶詰の空き缶と、はみがきコップといっしょに冒険の旅に出発です。



『チョコレートと青い空』

堀米 薫/作 小泉 るみ子/絵 (そうえん社)



周二の家は近所でも珍しい専業農家。ある日、ガーナ人の研修生エリックさんがやってきた。頼もしいエリックさんといっしょの楽しい日々。そしてエリックさんは、周二にとっても大切なことを教えてくれた…。

『ルドルフとイッパイアッテナ』

斉藤 洋/作 杉浦 範茂/絵 (講談社)



猫と人間、それぞれの愛と友情の物語。ひよんなことから、長距離トラックで東京にきてしまった黒猫ルドルフ。土地のボス猫と出会い、このイッパイアッテナとの愉快的ノラ猫生活がはじまった…。  
\*

『レンタルロボット』

滝井 幸代/作 三木 謙次/絵 (学研教育出版)



学校の帰り道、「ロボットかします」という店を見つけた健太は、自分のこづかいで弟ロボットをレンタルする。弟が欲しいという願いが叶って楽しい日々が続いたが、兄として我慢しなければならないことも出てきて…。

『わすれものの森』

岡田 淳/作 浦川 良治/作 (BL出版)



音楽会で吹くたて笛をなくしてしまったツトム。放課後、学校に忍び込んで探していると、わすれものを集めるのが仕事だという、あやしい2人組と出会い…。子どもたちに身近な「わすれもの」をテーマにした楽しい物語。

『わたし、がんばったよ。』

岩貞 るみこ/文 松本 ぷりっつ/絵 (講談社)



5歳の時に、急性骨髄性白血病の手術を受けた。それから5年間再発しなければ、ずっと生きられるっていわれた。そしてついに、5年がたち…。病気をのりこえた実在の女の子のお話。本人が描いた絵本も収録。

『ウォーリーと16人のギャング』

リチャード・ケネディ/ぶん マーク・シーモント/え  
小宮 由/やく (大日本図書)



大人もこわがる16人のギャングに、堂々と勝負を挑む、ちびっこウォーリー。あの手この手をつくして…。さあ、いったいどうなる!? 読みだしたらとまらない物語。

『バイバイ、わたしの9さい!』

ヴァレリー・ゼナッティ/作 伏見 操/訳  
ささめや ゆき/絵 (文研出版)



もうすぐ10歳になる「わたし」はある日、世界が不幸であふれていることを知った。ママは、そういう不幸をなんとかしようと、できることはしていると言うけれど、世の中はなにも変わっていない。わたしは考えに考えて…。

貸し出し中の本は  
予約も出来ます。  
詳しくは職員に  
お尋ねください。

